

[様式2]

提案書							
技術分野	①汚染水貯蔵（タンク等）						
提案件名	完成型タンクの製作・運搬・据え付け						
提案者	清水建設(株)、(株)スチールハブ、(株)トーヨートレーラー						
<p>1. 技術等の概要（特徴、仕様、性能、保有者など）</p> <p>①特徴</p> <p>容量 1,500m³タンク（直径 12.88m, 高さ 13.0m）を工場で作製し、大型バージ船にて海上運搬を行う。小名浜港で 1F 荷揚げ場に接岸可能なバージ船に積み替え 1F へ運搬・荷揚を行い、専用トレーラーにて設置場所まで運搬を行う。</p> <p>②利点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貯水効率の向上（従来の 1,000m³タンクに比較し単位貯水量が 5.143 m³/m²から 7.364m³/m²（1.43 倍）に増える。） ・ 工場製作とすることで使用する鋼板はショットブラスト、ショットプライマーで下地処理を施すことができ、またタンクの製品塗装は、温度湿度管理された工場内で施工するためタンクの品質向上につながる。 ・ 工場製作とすることで、1F 構内環境に比べ、品質管理の実施が容易になる。 ・ 1F 構内での作業量の減少による、現場作業員の被曝量の低減。 ・ 現場作業量の減少により悪天候等の影響を受けにくくなり、工程確保が容易になる。 ・ メンテナンス作業量の低減（フランジ式のボルト増締めメンテナンス作業等）。 ・ フランジ式タンクのリプレース時は、現地溶接タンクよりも早くリプレースが可能である ・ タンク供給量の増量 <table border="0"> <tr> <td>現地溶接タンクの場合(実績)</td> <td>1ヶ月当り</td> <td>1,000m³×12基（計 12,000m³）</td> </tr> <tr> <td>完成型タンクの場合</td> <td>1ヶ月当り</td> <td>1,500m³×12～20基（計 18,000～30,000m³）</td> </tr> </table> <p>すなわち、1ヶ月当り 6,000～18,000m³の供給量増加を見込める。</p> <p>2. 備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開発・実用化の状況（国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む） 完成型タンクの製作・運搬の実用化は可能である。 運搬用の専用トレーラーの製作・搬入まで、約 4.5 か月で可能。 ・ 開発・実用化に向けた課題・留意点 1 回当たり工場より 20 基運搬であれば、小名浜港での積み替え作業が必要 小名浜港から 1F での荷役要領及び海上輸送条件に従い、若干の改善点が必要 構内運搬に際し、構内道路の整備及び構内施設の移設が必要 1F 物揚場での他工事との調整が必要 ・ その他（特許等を保有している場合の参照情報等） 		現地溶接タンクの場合(実績)	1ヶ月当り	1,000m ³ ×12基（計 12,000m ³ ）	完成型タンクの場合	1ヶ月当り	1,500m ³ ×12～20基（計 18,000～30,000m ³ ）
現地溶接タンクの場合(実績)	1ヶ月当り	1,000m ³ ×12基（計 12,000m ³ ）					
完成型タンクの場合	1ヶ月当り	1,500m ³ ×12～20基（計 18,000～30,000m ³ ）					